

貿易実務基礎講座

～貿易の仕組みと流れ～



本セミナーでは、貿易実務を行うにあたって知っておくべき基礎事項、国際的なルールや仕組みについて解説します。

- ・4月から初めて貿易を担当する方
- ・新人に指導する立場の方で、貿易実務の要点を再確認しておきたい方
- ・実務は一応心得ているが一度整理しておきたい方

上記のような方に格好の講座です。ぜひご参加ください。

日程 2015年3月10日(火) 9:30～17:30 ※受付開始 9:15～

場所 日本通運本社ビル 4階 会議室C 住所:東京都港区東新橋1-9-3

参加料金 30,000円(税込) / 1名様 ※昼食のお弁当付

定員 定員40名 (最少開催人数:20名)

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。
※参加料金は2015年3月9日までにお振込みください。
※振込み手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

講師プロフィール



まえだ なおあき

前田 直明 貿易アドバイザー/貿易実務講座講師

総合商社に30余年勤務。チリ、ブラジル、メキシコに駐在。退社後、山形県立産業技術短期大学校庄内校で貿易実務、異文化マネジメントなどの教育に従事。退職後、貿易アドバイザーとして、全国各地で貿易実務講師、中小企業の貿易相談、企業内研修でメキシコ、ラテンアメリカ事情の講義などを行う。この間1年間魚網会社のメキシコ法人で顧問を務める。

お申し込みは WEBサイトから

www.nittsu-soken.co.jp/seminar

弊社WEBサイトよりエントリーを行ってください。エントリー受付後、セミナーのご案内および請求書を郵送いたします。



I 講 義		
A 売買取約(輸出入契約)		
1	売買取約成立のプロセス	オファー、注文書、販売契約書
2	取引条件	オファーから提示すべき条件
3	インコタームズ	運送・貨物保険の手配と支払、貨物引渡と危険の移転
B 輸出通関と船積		
1	輸出通関	海貨業者の役割、輸出申告・許可
2	国際輸送の基礎	コンテナ輸送、海上・航空運賃計算
3	船荷証券(B/L)	役割、コンサイニー記載方法、裏書
4	海上貨物運送状	役割、B/L及びサレンダーB/Lとの相違点と使い分け
5	航空貨物運送状	役割、B/Lとの相違点
6	船積手続き	輸出申告から船積完了までの流れ
7	船積書類の引渡し(送付)	各種類の意味と役割
C 貨物保険		付保期間、保険条件、保険料計算
D 決済(商品代金の決済)		
1	送金決済	送金方法、送金時期と売り手・買い手のリスク
2	信用状 L/C	機能と仕組み、銀行手続き、信用状取引のリスク
3	荷為替手形	機能と仕組み
4	外国為替レート	相場体系、為替変動リスク
E 輸入通関と貨物引取り		
1	輸入に関わる法的規制	国内諸法規
2	日本の関税制度と輸入申告	関税の種類と適用、輸入申告、消費税納入
3	輸入通関と貨物引取り	船積書類到着から貨物引取まで
II 演習 オファー、注文書、インボイス、パッキングリスト作成		

- ◎ カリキュラムは変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
◎ 適宜休憩をはさみます。



日通総合研究所のプロフィール

1961年(昭和36年)創立の物流・ロジスティクスに関わる総合シンクタンク。高い専門性、豊富な経験、独自のノウハウとで、物流・ロジスティクスに関する研究、調査、コンサルテーションを行っている。また、近年は、物流・ロジスティクスに関わる人材の育成・教育事業に力を入れている。

株式会社 日通総合研究所
〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3
日通本社ビル8F
TEL:03-6251-3277 FAX:03-6251-6450
事務局担当:高田

